

後 家康公は故を召上られ其故となされ
お似つれもとて酒井家へハ権酸草の故を
あふとなり一説ハ世良田長親公あひを
切こちこに立替あふたひ

一正一位日吉神社

大室寺下山王といふは是なり城之宮殿乃
社なり社記五十八石一斗七升九合地方大室
寺村黒平三通の面社家二人神人二人あり
神事に月申申既家より社家氏子の新粧
領主より誓書を出さるふさめあり末社

平に九十
石あり

無天あり又復怯靈社といふ五石邊三拜殿
を祀り子細深秘なりとそおに概の大本
あり

一正一位春日社

元文中中一正一位宗源宣旨なり古俗に所
まといふ社記畧記よりに所大明神と五
社記に十石石に斗一升五合一通の面地方
時村社家一人あり或人曰當社姓古ハ城内
より一と多礼三月三日厚ふさめあり

一正一位